

情報公開文書

課題名 : COPD 合併肺癌患者に対する術前グリコピロニウム、ホルモテロール、ブデソニド 3 剤
配合剤投与の多施設前向き観察研究

研究期間: 研究機関の長による実施承認日から 2021 年 12 月まで

1. 研究の対象

- ① 2020 年 7 月～2021 年 7 月に当院で肺がん手術を受ける患者さんのうち、肺気腫を合併し、ビレーズトリ®を術前に使用した患者さん
- ② 2018 年 1 月～2019 年 12 月に当院で肺がん手術を受けた患者さんのうち、肺気腫を合併していた患者さん

2. 研究目的・方法

COPD(慢性閉塞性肺疾患)を合併した肺がん手術は手術後に合併症を起こす可能性が高くなります。新しい COPD 治療薬であるビレーズトリ®を使用することで手術後の合併症が減らすことができるかを検証することが目的です。

実際には①の方と②の方の手術後の経過等をカルテ記録から収集し、比較検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 性別、身長体重、各種検査データ、病歴、術後経過、合併症等の発生状況、等

4. 外部への試料・情報の提供

得られた情報は対応表等により特定の個人を識別可能とした状態に匿名化された上で、浜松医科大学 外科学第一講座に送付します。提供した情報は、研究責任者および研究分担者が責任をもって管理し、研究責任者は当該情報の提供を行う者によって適切な手続がとられていること等を確認します。

5. 研究組織

研究代表者: 浜松医科大学 外科学第一講座 船井和仁

研究実施機関: 浜松医療センター、藤枝市立総合病院、磐田市立総合病院、聖隷浜松病院、焼津市立病院、富士宮市立病院、静岡赤十字病院、市立島田市民病院

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者や浜松医科大学 外科学第一講座が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 呼吸器外科 朝井克之
浜松市中区富塚町 328
電話 053-453-7111(病院代表)

研究代表者:浜松医科大学 外科学第一講座 病院教授 船井和仁